

各 位

上場会社名 株式会社 バッファロー  
 代表者 代表取締役社長 坂本 裕二  
 (コード番号 3352)  
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 日下部 直喜  
 (TEL 048-256-6213)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、24年7月31日に公表した「平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」並びに24年10月19日に訂正した「(訂正・数値データ訂正)「平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について」の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,392	38	76	46	2,231.38
今回修正予想(B)	4,296	7	56	30	1,493.64
増減額(B-A)	△95	△30	△19	△15	
増減率(%)	△2.2	△80.1	△26.1	△33.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	4,269	121	163	93	4,527.31

#### 修正の理由

当第2四半期累計期間の売上高は、当期の重点販売方針であるタイヤ・ホイール部門(前年同期比13.8%増)及びピットサービス部門(同9.3%増)が健闘しましたが、前年同期における地デジ化移行の影響によるカーエレクトロニクス部門(同17.6%減)が予想を上回る反動減となったことにより、前回予想を下回る見込みであります。また、営業利益、経常利益及び四半期純利益につきましても売上高が減少した影響により、前回予想を下回る見込みであります。

通期の業績予想につきましては、カー用品市場の消費環境は、生活防衛意識の高まりなどから引き続き厳しい状況にありますが、タイヤ・ホイール部門及びピットサービス部門の売上高が好調であること、カーエレクトロニクス部門は下半期においては、前年同期における地デジ化移行の影響が低減すること、また、上半期(平成24年4月から9月まで)の国内新車販売台数が前年同期比33.5%増と伸びていることから、冬季用品の需要が期待できること等により、前回予想を据え置いております。

※業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上